

「立ち上がる農山漁村」の取組みについて

「立ち上がる農山漁村」シンポジウム in Kyotoの開催

●平成18年11月15日 京都市（KBSホール）

平成18年11月15日（水）、農林水産省主催により、京都市KBSホールにおいて、「農山漁村の再チャレンジ」をテーマにシンポジウムを開催しました。

はじめに「立ち上がる農山漁村」有識者会議委員今村司氏（日本テレビプロデューサー）が「都会人に魅力を与える『ダッシュ村』」をテーマに、人気アイドルグループが農業に挑む番組の紹介などを交え、農業・農村の魅力についての講演を行いました。

続いて、京都府立大学教授宮崎猛氏より、兵庫県豊岡市の「コウノトリの郷営農組合」の取組からみる農山漁村における再チャレンジの条件についての講演があった後、平成16年度、17年度の「立ち上がる農山漁村」選定事例代表の3名より各事例の取組が紹介されました。

事例紹介では、あいとうエコプラザ菜の花館野村正次館長から、滋賀県東近江市の「菜の花による資源循環型地域づくり」の取組が、滋賀県甲賀市の有限会社くのいち本舗吉坂孝代表取締役社長から、古代黒米による特産品づくりの取組が、兵庫県加古川（かこがわ）流域森林資源活用検討協議会安田哲也代表から、立木販売による消費者参加型の森林管理の取組がそれぞれ紹介されました。

事例紹介の後、宮崎教授を座長として、今村委員、事例代表の3名により「活力ある農山漁村から学ぶべきこと」をテーマにパネルディスカッションが行われ、各取組で苦労した点や取組が成功した要因、活動を通じた価値観やライフスタイルの変化などについての議論が行われました。

また、会場では「ミニ青空市場」として、近畿管内の「立ち上がる農山漁村」選定事例地区の特産品の展示・販売が行われ、多くの来場者の関心を引きつけていました。



今村司氏による基調講演



事例代表者による発表



パネルディスカッション

政府広報番組で「立ち上がる農山漁村」をテーマに対談

11月4日（土）、政府広報のテレビ番組“明日への架け橋”において、「立ち上がる農山漁村」をテーマに、東京大学大学院教授で「立ち上がる農山漁村」有識者会議座長の林良博氏と農林水産省農村振興局田野井雅彦農村整備総合調整室長が対談を行いました。

対談では、「立ち上がる農山漁村」の取組の紹介や、選定事例の成功の要因、今後全国に地域の活性化を拡大していくための施策などについての議論が展開されました。

今回の放送内容は、政府広報オンラインのホームページに掲載されていますので、是非ご覧ください。



政策対談「明日への架け橋」スタジオ

http://www.gov-online.go.jp/publicity/tv/asu/asu_20061104.html

「立ち上がる農山漁村」の取組みについて

知的財産権を活用した地域活性化研修会の開催について

「立ち上がる農山漁村」の選定事例にみられるように、多くの農山漁村で、地域の創意工夫により地域固有の資源を活かしたユニークな地域活性化の取組が行われているところですが、一方でそのような地域独自の創意工夫がコピーされたりする等地域の長年の努力が十分な実を得ることができないなどの課題が見受けられます。

このような課題のある中で、これから立ち上がろうとする農山漁村の取組を支援するため、今年度、地域活性化に向けた知的財産権の活用についての研修会を各地で開催しています。

平成18年11月10日（金）には、第1回目の研修会を名古屋市内で開催しました。

はじめに、東京農工大学大学院教授の渋澤栄教授より、知的営農集団である本庄精密農法研究会の取組などを例に、豊かな地域資源の発掘と知的財産権の活用についての講義が行われました。

続いて、農事組合法人伊賀の里モクモク手づくりファームの木村修社長から、地域の商品等をブランド化する際に必要なストーリーづくりや、商品販売を行う上で重要となるポイントなどについての講義が行われました。

最後に、日本弁理士会東海支部の中村知公弁理士より、知的財産権制度の内容や、地域ブランド保護の登録制度などについての講義が行われ、講義の後の質疑応答では、①登録のための申請方法等具体的手続き②海外での権利取得③申請に係る費用と支援策等について質問が相次ぎ、それぞれについて、中村弁理士より回答と解説がありました。

今後の研修会開催予定、ならびに参加申込みについては、「立ち上がる農山漁村」ホームページ <http://www.maff.go.jp/tatiagaru/H18koubo.htm> を御覧ください。



中村弁理士の講義

第10回、11回「青空市場」が開催されました！

- 平成18年11月4日 東京都中央区銀座（紙パルプ会館）
- 平成18年11月26日 千葉県船橋市（中山競馬場）

平成18年11月4日（土）（於：銀座 紙パルプ会館）及び11月26日（日）（於：千葉県船橋市 中山競馬場）に俳優の永島敏行さんが実行委員長を務める

「青空市場」が開催されました。数多くの出展の中に、「立ち上がる農山漁村」の選定事例である、浅舞婦人漬物研究会、株式会社生産者連合デコボン、長野県小谷村、和歌山県北山村、高知県馬路村、農業生産法人（有）水耕八重岳も参加し、それぞれ、地域の特産品を販売しました。休日、人が集まる銀座や中山競馬場での出展は、あたりを行き交う人々の注目を浴び、ブースに並べられた旬の野菜や加工品を手に生産者と語り合うお客さんの姿が絶えませんでした。

また、同時に実施されるイベント等により、回を重ねる毎に常連のお客さんも増え、都心部に住む方々の全国各地の農産物、特産品に対する関心の高さが表れています。

「青空市場」は「生産者のチャレンジショップ」として、農林水産業の生産活動及び生産物の二次加工に関わる方々が直接都市の消費者とふれ合いながら販売交流する場として始められました。「青空市場」の開催状況については下記ホームページをご覧ください。また、出展に関心のある方は、下記有限会社青空市場宛までご連絡ください。



※青空市場の情報について

青空市場：<http://www.aozora-ichiba.co.jp>

農林水産省：<http://www.maff.go.jp/tatiagaru/newpage17.htm>

「青空市場」の問い合わせ先

【有限会社 青空市場】TEL：03-5755-0480 FAX：03-5755-0481



また、同時に実施されるイベント等により、回を重ねる毎に常連のお客さんも増え、都心部に住む方々の全国各地の農産物、特産品に対する関心の高さが表れています。

「青空市場」は「生産者のチャレンジショップ」として、農林水産業の生産活動及び生産物の二次加工に関わる方々が直接都市の消費者とふれ合いながら販売交流する場として始められました。「青空市場」の開催状況については下記ホームページをご覧ください。また、出展に関心のある方は、下記有限会社青空市場宛までご連絡ください。

「青空市場」は「生産者のチャレンジショップ」として、農林水産業の生産活動及び生産物の二次加工に関わる方々が直接都市の消費者とふれ合いながら販売交流する場として始められました。「青空市場」の開催状況については下記ホームページをご覧ください。また、出展に関心のある方は、下記有限会社青空市場宛までご連絡ください。



永島さんも店頭にも！

事務局からのお知らせ

- お詫びと訂正

季刊「新往来」第22号（平成18年6月15日）のp2、p4（新潟県旭村）に誤りがありました。正しくは、（新潟県朝日村）です。お詫びして訂正いたします。

- 皆様からの情報提供をお待ちしております！

「交流情報誌 季刊 新往来」は皆様からお寄せいただいた情報で構成されています。地域の自慢やイベントの案内など、全国に向けて発信したい情報がありましたら、ぜひご連絡下さい。

次号（第24号）の発行は、平成19年3月中旬を予定しておりますので、記入様式に必要事項をご記入の上、1月下旬までに各都道府県又は下記の編集・発行元までお送り下さい。記事に関連する写真・イラストがありましたら併せてお寄せ下さい。記入様式をご要望の場合は、お手数ですが下記の編集・発行元までご連絡下さい。

皆様からお寄せいただいた情報についてはできる限り掲載するよう努めておりますが、誌面スペースの関係上掲載できない場合もありますので、あらかじめご了承下さい。

- 編集後記

今年10月下旬から地域名と商品名を組み合わせた「地域ブランド」の登録査定が順次行われています。今回紹介した「立ち上がる農山漁村」でも、過年度の選定事例からも登録査定された団体があり、今後知名度の向上や地域の活性化に期待します。

また、「青空市場」では各地の特産品などが数多く出展され、徐々に出品者の知名度もUPしてきています。

生産者のみなさん、永島敏行さんも応援していますので、一度「青空市場」に出展してみたいかですか。



編集・発行

農林水産省 農村振興局 企画部 農村政策課 農村整備計画班
〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1
TEL:03-3502-8111(内線4619)
FAX:03-3595-6340



- 農林水産省のホームページでは、季刊「新往来」や都市と農山漁村の共生・対流など、様々な情報を掲載しております。ぜひご覧下さい。

農林水産省 (<http://www.maff.go.jp>) → 農村→都市農村交流の総合案内(季刊 新往来)
(<http://www.maff.go.jp/nouson/seisaku/sinourai/index.htm>)